

保証書 (必ずご記入下さい)

180度スーパーワイドマルチアングルカメラ

お客様	お名前	様
	ご住所 〒	
	電話番号	
お買い上げ日	取扱販売店名、捺印、住所、電話番号	
年 月 日		
保証期間(お買い上げ日より)	1年間	

印

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。
・修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または、ジーコーポレーションへご相談下さい。
・お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容をご利用させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

<無料修理規定>

1. 本保証書に提示の保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店にて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼下さい。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示下さい。
3. 次の場合には保証期間内でも有料となります。
 - (1) 本保証書のご提示のない場合
 - (2) 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、不当な修理、調節、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
 - (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 - (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (7) 保証期間中であってもお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
4. 取付、取外しに関する作業工費や発送に関する送料、代車手配等に発生する費用は一切受け付けておりませんので予めご了承ください。
5. 車両の不具合又は著しく車両個体差による不具合は保証対象外となります。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本保証書は、再発行しません。(大切に保管して下さい)

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に帯するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。

※販売店様は確実に本書をお客様にお渡しください。

個人情報の取り扱い

当社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

G-corporation

www.g-corp.co.jp

株式会社 ジーコーポレーション

〒448-0842 愛知県刈谷市東陽町2丁目1番地

TEL:0566-25-8105 FAX:0566-24-7250

(月～土曜日 午前9時30分～午後7時 日曜・祝日は休ませていただきます。)

取扱説明書 兼 保証書

180度スーパーワイド マルチアングルカメラ

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取り下さい。
- 取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

安全上のご注意

- 取扱説明書内の注意事項を守らず使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明します。



警告

この表示の欄では、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄では、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 実地	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 感電注意	表記の注意を告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。



注意

配線・取り付けに関するご注意



実地

- 取り付けの際は安全のために信頼のおける販売店にて取り付けを行って下さい。
- 使用するご本人以外の方が取り付けを行う場合、取り付けされる方(販売店も含む)は取り付け完了後各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所(バリ、突起物)無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- 取扱説明書は、いつでも読めるように大切に保管してください。
- 取り付け作業を行う前に必ず本説明書をよくお読み頂き、箱から部品を全て取り出し各部品の状態を点検してください。

保証とアフターサービスについて(必ずお読み下さい)

保証について

保証期間 お買い上げ日より **1** 年です

修理を依頼されるときは

「故障かな」を参照してお調べ下さい。お買い上げの販売店またはお問い合わせ下さい。

- 保証期間中は、...
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示下さい。

本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後は、...
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によっては機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

- 持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。
製品を取り外して修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

- 修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要です)
 - 技術料:故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
 - 部品料:修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にご遠慮なくお問い合わせ下さい。

取付けの前に

- 電装品取付けの際には必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。
※ショート防止
- 部品の取付けや外した部品を取付ける際は裏側のハーネスを引っ掛けたり噛み込んだりしないでください。
※ハーネス断線防止
- 車両のハーネスを持って強く引っ張らないでください。
※コネクタ外れや断線防止
- 車両のコネクタを外す際はハーネスを引っ張らずコネクタ本体を持ってロックを外してください。
※ハーネス断線防止
- コネクタは確実に接続してください。
※接続不良防止
- ハーネスは車両のハーネスに沿って結束でしっかりと固定してください。

使用上の注意

車両によってはノイズの影響が出る場合があります。

- モニター画像にノイズが発生する場合がございます。車両によっては電子機器などが影響を受けて誤作動を起こしたり、デジタル時計がリセットされたりする場合があります。このような影響が見られた場合そのまま使用すると電子機器が故障しますのでアルミプレートをメーター裏面やECU表面に貼るなどしてノイズの影響を遮断したり、電源の取り出し位置の変更や配線の配置を電子機器から遠ざけた位置に変更するなどしてノイズの影響が出ないように対応する必要があります。このノイズ発生は配線と電子機器の特性ですので、商品不良ではございません。また同一車種に同じ取付け方法で取付けた場合も影響の出る車両と出ない車両が存在します。
※このような電子機器への影響があることについて、予めご了承ください。

運転時の注意について

- 本製品は、運転操作を補助する装置です。運転するときは、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認しながら慎重に運転してください。
お守りいただかないと、重大な障害におよぶか、最悪の場合、死亡につながるおそれがあります。
- 画面だけを見ながら運転することは絶対にしないでください。
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て運転すると車をぶつかけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- 後退するときは、ブレーキペダルを踏んで速度調整しながら、ゆっくり後退してください。
- 駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。
十分理解したうえで、モニターをご使用ください。
- 駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから運転してください。
- 以下の様な状況では、モニターを使用しないでください。
 - ・雪道、凍結した道などのすべりやすい路面
 - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路
- 外気が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れたりすることがあります。とくに動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあります。
- カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります
- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきなどにより予測した位置に駐車できない場合があります。

取扱上の注意

- 装着作業を行う際は以下の項目を必ずお守りください。
※以下の項目をお守りいただけずに発生したトラブルに関しましては製品保証について一切の責任を負いません。予めご了承ください。

カメラレンズ部を強く押さないでください。

- カメラレンズ部は非常にデリケートな部分となります。
汚れた場合は、アルコールまたはパークリナーを含ませた清潔なウェスで完全に拭き取ってください。

カメラの取扱いは慎重に行ってください。

- 精密な電子回路の集合体ですので落としたり配線を引っ張ったりしないでください。
装着・点検作業でシステム作動中のハーネス類には触れないでください。また、脱落することがないようにしっかりと固定してください。

付属品の確認

万一、不備がございましたら、お申し付け下さい。

※下記写真は一部異なる場合がございます。カッコ内は個数となります。

- ・カメラ ×1
- ・ギボシ(オス / メス) ×各2
- ・カメラ固定用ネジ ×2
- ・両面テープ ×1
- ・マルチアングリルスイッチ ×1
- ・RCAコード(5.0m) ×1
- ・カメラ配線一式 ×1



取付け前に必ずご確認ください

- 取付け前にカメラが取付けできるかご確認ください。
本製品取扱説明書はバックカメラ、フロントカメラ共通の取扱説明書となります。

RCA端子がある場合

ナビまたはモニターにRCA端子がある場合、下記を参考に接続ください。



- メス



- オス



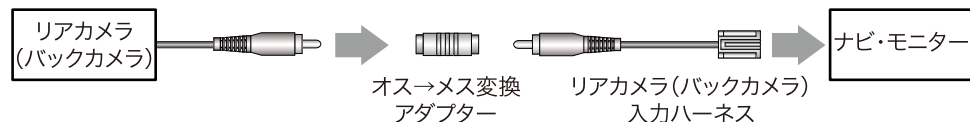
- そのまま接続できます



- 市販の「オス→メス」変換アダプタを取付することにより接続できます

RCA端子がない場合

ナビまたはモニターにRCA端子がない場合は、リアカメラ(バックカメラ)入力ハーネスを取付することで、接続できる場合もございます。リアカメラ(バックカメラ)入力ハーネスにつきましてはナビまたはモニターメーカーまたは弊社までお問い合わせください。



RCA端子およびリアカメラ(バックカメラ)入力ハーネスがない場合接続できません

取付け方

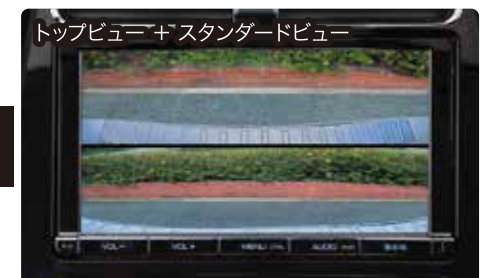
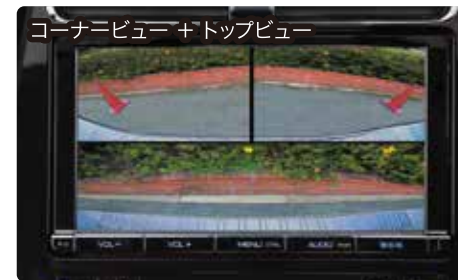
- 記載事項を守らなかったために発生した不具合については責任を負いかねますので予めご了承ください。
- この取扱説明書に明記されていない取付け及び取付け方法(改造等)は絶対に行なわないでください。
- 取付けミスを出るだけ避けるために取付けはお買い求めの販売店などの専門の方にさせていただけるようお奨めします。

カメラの取付け

1. バッテリー⊖端子を取外してください。
2. P11を参考に配線を行ってください。
3. 映像コード(黄色端子)を中継コードを利用しモニターまで配線してください。
4. アースコード(黒色配線)を車両金属部に接続するかマイナス配線に接続してください。
5. 電源コード(赤色配線)をバックランプ電源に接続するか映像中継コード赤色配線に接続してください。映像中継コード赤色配線に接続した場合はモニター側にてバックランプ電源に接続してください。
※フロント用カメラの場合はアクセサリ電源に接続してください。
6. マルチアングルスイッチコード(黒色配線)を接続し運転席手元まで配線してください。
7. カメラを付属のビスまたは両面テープで固定してください。

動作チェック

1. バッテリー端子を元に戻してください。
2. ブレーキを踏み、シフトを「R」に入れ、映像が出る事を確認してください。
※フロント用カメラの場合は接続した入力画面にてご確認ください。(赤色ボタンが電源入切となります)
3. カメラの角度調整を行い、角度調整ネジを閉めてください。
4. 映像が出る事を確認し、シフトを「P」に戻し、仮付けた配線を固定しパネル等を元に戻してください。
映像が出ない場合は、故障かな!? [P12]を参照してください。

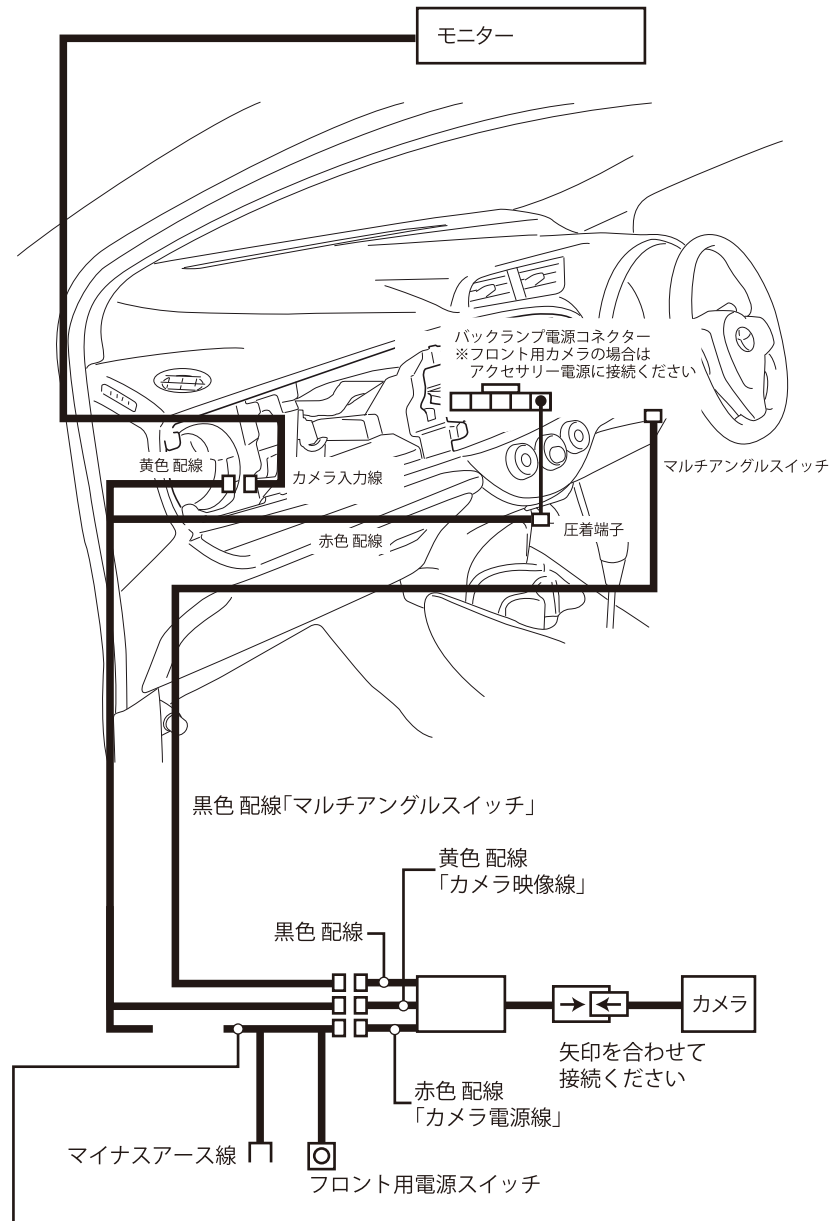


上記の画像はバックカメラ用にて説明しています。

カメラの視点切替方法

1. マルチアングルスイッチを押すことに
アングルが切り換わります。





バックランプ電源
※バックランプ線がない場合は黄色配線内の赤色配線を
利用し車両前方にてバックランプ電源を接続してください
※フロント用カメラの場合はアクセサリ電源に接続してください。

故障かな!?

商品が正常に動作しない場合は以下の点を確認してください。

状態	原因	対応
画像が表示 されない	シフトポジションが「R」 以外になっている。	シフトポジションを「R」にしてください。
	各コネクタの接続不良。	全てのコネクタがしっかり接続されているか 確認してください。
	アース接点不良。	車両金属部に接続しても、塗装されていると、 アースとして機能しません。 必ず塗装されていない金属部に接続してください。
	ヒューズ切れ。	オーディオ、バックランプヒューズが切れて いないか確認してください。
	モニター(映像出力機器) がバックカメラに対応して いない	バック入力に対応していないモニターは シフトポジションを「R」にしても、バック映像は 出力されません。 ビデオ入力端子に接続した場合は、 入力切替にて表示してください。
	フロント用カメラの映像が 写らない	フロント用電源ボタンを押し 電源「入」「切」を確認してください。 それでも表示しない場合は確実に アクセサリ電源に接続されているか もう一度ご確認ください。